

まちの資源として空き家が活きる方法を学ぶ

まちと空き家の学校

受講生募集

空き家の活用や地域の
場づくりに関心ある方、
ぜひご参加ください。

空き家などを
活用して、サロン、
子ども食堂や
絵画教室などの
活動をしている方、
これから始めたい方

※受講対象者の詳細は
裏面をご覧ください

地域の居場所や交流の
場づくりをしている方、
これから始めたい方

空き家の所有者の方、
ご自宅の維持・活用を
検討したい所有者の方

2021年度初開講

日野市民、自治会、子供会、防災会、地域の大学生など
様々な方の参加をお待ちしております。

参加費
無料

全6回
(4日間)

スケジュール & プログラム

※状況に応じて変更になることがあります

2021年 11/20(土) 10:00~12:00	講義1	活動拠点をつくっていく進め方を学ぼう
13:30~16:00	実習1	空き家活用の現場を見学し、何ができるか考えよう
12/11(土) 10:00~12:00	講義2	自分の小さな場づくりの提案をつくってみよう
2022年 1/22(土) 13:30~16:30	実習2	お試し利用で、小さな交流の場づくりにトライ!
2/ 5(土) 10:00~12:00	講座3	家主の事情などを聴き入れた活用の企画を考えよう
13:30~16:00	実習3	空き家の活用提案の発表会

会場 市民の森ふれあいホール・市内の空き家の現場

募集期間 令和3年 9月1日~10月22日

HP: hino-akiya.jp



日野市「まちと空き家の学校」

まちと空き家の良い関係を講義と実習を通して考える連続講座

全6回
(4日間)

講座の特長

※詳細な条件はホームページをご確認ください

講座と実習の連動で学ぶ

講座では、空き家を地域の交流の場をつくる活動の拠点として活用するために、交流活動の活性化の方法、空き家を活用する際の注意点を学びます。実習では、空き家の現場見学、小さな交流の場づくりの実施、活用方法の提案など多様な体験を通して実践的に学びます。

空き家を使う人の視点、家主の視点の両面から

地域で空き家を使って活動したい人の思いだけでも、空き家を持つ人の事情だけでも、空き家活用はうまくいきません。また活用するには修繕・改修や維持・管理も必要になります。効果的な空き家活用のために必要な多くの人の協力や話し合いの大切さと進め方を学びます。

学校でのつながりから新しい可能性が！

学校を通して日野市の施策を理解でき、修了後には活用マッチングなどの市の制度を活かし、実践に取り組んでいくことができます。また、様々な立場の方と出会い、共に体験しながら学ぶことを通して、幅広いネットワークができます。



参加者募集

市内でのコミュニティの活性化や地域の課題解決に関する活動に継続して関わっていきたい方、空き家等の活用に関わりたい方、今の活動を発展させたい方などぜひ「まちと空き家の学校」にお申し込みください！

対象者（下記に1つ以上該当する方）

- ① 日野市に在住・在勤・在学し、引き続き1年以上継続する予定の方
- ② 市内で活動するNPO法人、社会福祉法人等その他事業所に属する方
- ③ 市内に空き家等（※）を所有し、その空き家等の活用に関心がある方
- ④ この受講を通じて、市内で地域活動、または空き家等の活用をしようとする方
- ⑤ 日野市近辺にある高等学校、または大学に通っている学生又は先生など

※空き家等とは、空き家、空き地、その他の空きスペースを指します。

参加にあたっては全6回（講義3回・実習3回）の全てにご参加ください（1回だけの参加はできません）。宗教、政治、選挙活動又は自らの営利行為等に伴う勧誘若しくは不当行為等は固く禁止します。

定員15名

※応募者多数の場合、申し込み情報に基づく選考があります
※手指の消毒やマスクの着用など、感染症対策へのご協力をいただきます

受講生募集期間

9月1日～
10月22日

参加申込み方法

「まちと空き家の学校」ホームページ（hino-akiya.jp）

の専用申込みフォームまたは指定の書式から下記の情報を記入してお申し込みください。

- 氏名、メールアドレス、住所、電話、年齢
- 対象者①～⑤から該当するもの
- 現在、参加している活動（該当する方）
- 「まちと空き家の学校」への参加動機
- 卒業後に行きたいと考えていること



hino-akiya.jp

お問合せ先

日野市まちづくり部都市計画課住宅政策係

E-mail: tosikei@city.hino.lg.jp

Tel: 042-514-8371

会場情報

市民の森ふれあいホール コミュニティルーム1
住所: 日野本町6丁目1-3

実習1は市内の空き家の現場で行います。

*会場への移動に関する費用はご自身でご負担いただきます
*講義の一部を希望者の方のオンライン参加とする場合もあります

